

多摩だより

相談員在室日:月・水・木

☆教員採用試験対策講座のお知らせ (オンライン開催) ☆

来年度の教員採用試験に向けて、主に3年生を中心に(1・2・4年生で希望する者も可)「教員採用試験対策講座」の第2弾を開催します。初めて参加する皆さんはもちろん、10月～12月に実施した「教員採用試験対策講座」に参加した皆さんも奮ってご参加ください。講座は、小論文、教職教養、面接の対策講座で前回と同じですが、内容は前回と変えて開催します。

■期間 2月～3月までの春季休業期間

■日程・時間・方法・場所など

- ・オンライン(ZOOM)にて開催いたします。(面接講座、教職教養講座)
- ・小論文講座はオンライン(ZOOM)による解説と、メールによる添削を予定しております。
(※申込者へは前日までにZOOMのURL(各回共通)をメールで送付いたします)
- ・A日程、B日程の2グループに分けて、同じ内容で開催します。今回は「教職教養講座」はA日程のみです。
- ・参加希望者は、A日程・B日程のどちらかを選んでください。(小論文と面接講座)

◆小論文講座

A日程	…	<u>月曜日の午前10:00～12:00〔担当・前田〕</u> <u>2/8、15、22、3/1、15、29</u>
B日程	…	<u>木曜日の午前10:00～12:00〔担当・稲毛〕</u> <u>2/4、18、25、3/4、18、25</u>

- ・論作文の基本から学び、論作文を書く土台を作ります。論作文は実際に書いてみることで、自分の課題が見えてきます。前回の講座とテーマを変えて取り組みます。

◆面接講座

A日程	…	<u>月曜日の午後13:00～15:00〔担当・前田〕</u> <u>2/15、3/8、22</u>
B日程	…	<u>木曜日の午後13:00～15:00〔担当・稲毛〕</u> <u>2/18、3/11、25</u>

- ・近年、教員採用試験において非常に重視されている面接力の向上に向けて、個人面接の練習を中心に必要な知識と話す力を伸ばします。

◆教職教養講座

A日程	…	<u>水曜日の午前10:00～12:00〔担当・前田〕</u> <u>2/3、10、24、3/10、17、24</u>
-----	---	--

- ・1次筆記の対策として、教育原理、教育法規、学習指導要領、いじめ・虐待・働き方改革などの教育問題や社会問題等の時事的な内容も入ります。

❖参加希望者は下記宛先までメール、もしくは窓口でお申し込みください。

メールの際は氏名・学部学科・学年・学生証番号・電話番号・メールアドレスに加え、受験希望自治体・校種・教科をお知らせ下さい。参加希望の講座名及びA・B日程も必ず明記してください。

～ご参加お待ちしております～

*宛先: kyoshokutama1@ml.hosei.ac.jp

「教員を目指す心構えなども聞けて勉強になりました！」

～12月19日「合格者の話を聞く会」参加者の感想より～

昨年、12月19日に「合格者の話を聞く会」がオンラインで開催され、発表者3名を含む、合計10名の参加で大成功でした。今回は合格体験を発表された3名の方の「合格体験記」からの抜粋と参加された方の感想をご紹介します。発表された方、参加された方、本当にありがとうございました。今後のご活躍を期待しています。

◆合格者の体験記から

(省略) 2次試験は面接などが中心となります。私が受験した千葉県では模擬授業も行われました。2次試験への対策はとにかく練習することです。法政大学では2次試験対策講座や教職課程センターでの面接練習をしていただけるため、それらを積極的に活用しましょう。また、過去に聞かれたことなどもデータとしてあるので、ある程度面接に関しては言いたいことを書き出しておくとうまくいくと思います。(省略) 教員を目指している方は勉強などの試験への準備以外にも、学校でのボランティアや支援員の活動に積極的に参加し、どんどん学校現場に関わっていくことがとても大切だと思います。百聞は一見に如かずではないですが、学校現場でしか学べない事、感じられない事はたくさんあります。教育実習とはまた少し違う経験ができるので是非参加してみてください。また、法政大学は教員採用試験を受験する人もあまり多くなく、早い段階で友人たちが内定を貰っていることもあり、試験に向けて勉強する段階で不安になることも多々あると思います。ですが、色々な人に頼り、しっかりと準備し自信を持って試験に臨めば大丈夫だと思います。是非教員として一緒に働きましょう。同じ志を持つ者として応援しています。頑張ってください。(千葉県・中高社会科、仙台市・中学校社会科 合格)

(省略) 試験の対策はその県や都市によって異なります。問題の系統や出し方、二次試験を含めた試験の内容までとことん調べることから始めました。少しでも受かりやすい地域を選ぶというのも戦略です。また私は勉強の下積みがありませんでしたため、春休みの間予備校に通いながら勉強することにしました。部活動を続けながらも、一日7～10時間の勉強を行いました。具体的な勉強法について参考になればと思います。(省略) 面接対策ではまずは自己分析から行います。自分の中で柱となるものをしっかりさせることが重要です。またあらゆる視点から意見を述べ、学校という組織の一員としてふさわしい人間であるというアピールをすることや、学んでいく意欲を見せることなど、ポイントを抑えることも大切です。(省略) 教員採用試験において最も重要なことは、できることをすべて行うことだと思います。私は多くの方々に協力をいただけたことが合格に繋がったと感じています。自分にとって必要だと思うことはすべて行い、最後まで諦めずに頑張ってください。(さいたま市・中高保健体育科 合格)

(省略) 一次試験について、東京都の受験科目は教職教養、専門教養、小論文でした。他県と違って一般教養がない分、より細かいところから出題されます。私は10月ごろから参考書を使って勉強していましたが、1月ごろに過去問を解いたときに「今の知識量じゃ全然通用しない…」と感じたので、そこから自分で調べてノートにまとめるという方法で勉強しました。どの自治体でも、過去問を何年分か解いていくと傾向がわかると思うので、それに合わせた勉強をしていくことが大切になると思います。(省略) まとめると一次試験は過去問から自治体の傾向を掴む、二次試験はとにかく練習することが大切だと思います。また、頑張りすぎないことも、頑張ることと同じくらい大事だと今回の受験で感じました。周りが就活をする中勉強するので、精神的に苦しい時が来ると思います。そんな時に運動したり、友達と電話したりと、決して一人無理をせず、前向きになれる工夫があるといいと思います。(東京都・中高保健体育科 合格)

■参加者の感想より

対策方法や内容、時期等を具体的に聞けてためになりました。また、教員を目指すにあたって、心構え等も考えさせられ、勉強になりました。

合格者の話を聞く会に参加して、貴重なお話を聞くことができました。教員になりたいという気持ちだけは定まっていますが、教育実習や採用試験への不安と焦燥感がいっぱい状態でしたが、今回の経験を通して、何をしておくべきなのか考えるきっかけを得られたと思います。先輩方の経験やアドバイスを活かして残りの期間、合格に向かって励んでいきたいです。

私は来年の受験を考えていないのですが、いずれ教員になろうと考えているので、ためになると思い参加させていただきました。やはり最近合格した人の意見やアドバイスということで、説得力がありました。今後の活動に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。

合格者の3人の貴重な話を聞くことができ、今後の大学生活を改めて充実したものになりたいと思いました。教員採用試験対策についてはやはり自分が受けたい地方の問題出題の特徴をつかむことが一番大事であると学びました。私はまだ2年生であるため、まずは資格取得のための授業の単位を取りながら、自己分析をしていこうと思いました。それと同時に学校外でも教育機関に携わったり、ボランティアなどをしたりという行動を取って行くことが大事であると考えさせられました。また、今後教員採用試験に向けて勉強していく中で、やはり大変であるし精神的に不安定になるけれど、そんな時に運動したり相談できる環境があることが重要であると聞いて、周りの友だちや先生、家族などに協力をもらうことに感謝し、さらにその存在を大切にしていこうと思いました。

～ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました！～



☆メールニュース配信

多摩相談室より学生に向けたお知らせ（主に講座やイベントの告知、「多摩だより」発行など）を配信します。ご希望の方は件名に「メールニュース受取り希望」と入力の上、「氏名・学部学科・学年・学生証番号・Eメールアドレス(PCから受信可能なもの）」を下記宛先までメールでお送りください。

❖メール相談や論文はいつでも受け付けますが、返答は原則として以下の日に行います。

- ◆前田先生（社会科）月・水
 - ◆稲毛先生（保健体育科）木
- 各日 10時～18時

◎教職相談の申し込み、質問はこちらへ

現在、各種講座等は原則オンライン実施ですが、個人指導は対面でも行います（↑上記日時で相談指導員が在室しております）。ご希望の方は下記要領にてご連絡ください。

★窓口へ来室、もしくはメールにて事前申し込み

メールは、公的な依頼文にふさわしい文体・体裁を考え、かつ以下の内容を必ず盛り込むようにして下さい。

①氏名 ②学部学科 ③学年 ④学生証番号 ⑤面談希望時間(第3希望まで)⑥相談内容⑦メールアドレス(PCから受信可能なもの)を必ず記入してください。

*宛先：kyoshokutama1@ml.hosei.ac.jp

※教職履修に関わる質問は、
所属学部窓口へお願い致します。

※感染予防対策について

対面指導の場合の感染防止対策については下記に記載していますので、必ず事前にご確認ください。

<https://www.hosei.ac.jp/application/files/6516/0144/7862/kateicenterkouza0926.pdf>